

2. 電力所オフィスにおける3Rの推進

当社は循環型社会の形成に向けて、廃棄物の最終処分量を限りなくゼロに近づける「ゼロエミッション」に挑戦しており、発生抑制 (Reduce:リデュース)、再使用 (Reuse:リユース)、再利用 (Recycle:リサイクル) の3Rに取り組んでいます。

(1) 一般廃棄物の3R

電力所で発生する一般廃棄物には、古紙、ペットボトル、ビン、缶などがあり、人吉市の「資源ごみ」回収に協力するとともに、以下のような取組みを行っています。

一般廃棄物の分類

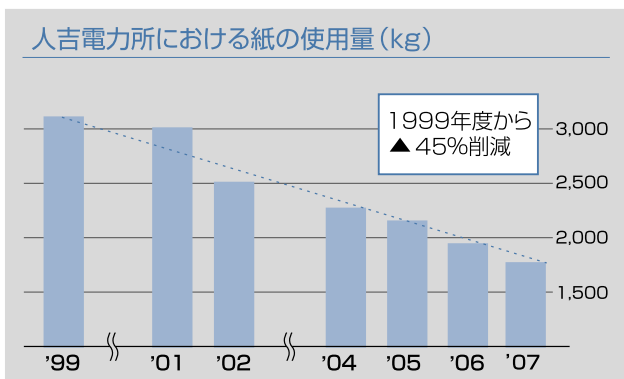


(人吉球磨クリーンプラザホームページより転載)

※当所から排出される使用済蛍光灯はグループ会社の(株)ジェイ・ライツですべてリサイクルされています。

■ リデュース、リユースへの取組み

事務用紙については、電子承認システムの採用等による社内文書の電子化の推進及び印刷時の両面コピー、会議におけるプロジェクタの使用などにより古紙の発生抑制とミスコピー用紙の裏面再利用などに努めており、2007年度の事務用紙購入量は1999年度と比較して45%削減しました。



分別収集状況

■ リサイクルへの取組み

2005年度から、割り箸リサイクルに取り組んでいます。回収した割り箸は、紙の原材料として再利用されています。さらに2008年度からは、ペットボトルの蓋のリサイクルにも取り組んでいます。

また、生ごみについては、生ごみ処理機で堆肥化し構内緑化用の肥料として利用しています。



ペットボトル蓋・割り箸回収箱



生ごみ処理機設置状況

(2) 産業廃棄物の適正処理

工事で発生する産業廃棄物は、取引先の処理が適正に行われていることを産業廃棄物管理表(マニフェスト)で確認するとともに、再使用(リユース)・再利用(リサイクル)の徹底により、可能な限り最終処分量を削減するよう取り組んでいます。

(3) グリーン調達の推進

事務用品、OA機器消耗品等の購入においては、環境に配慮した製品を購入する「グリーン調達」を推進しています。

オフィスで使用する物品は、環境にやさしいエコ製品(エコマーク商品等)を積極的に購入しています。(例:コピー用紙類、トイレトペーパー、文具類、パソコン他)

3. 地域貢献

当電力所は、地域の環境ボランティアにも積極的に取り組んでいます。

(1) 地域清掃活動への積極的参加

毎年5月に実施される人吉温泉焼酎祭り及び8月の花火大会後に行われる人吉市主催の清掃ボランティアに2007年度は計38名が参加しました。

(2) 植樹活動への参加

当社は、創立50周年を記念して10年間で100万本を植樹する「九州ふるさとの森づくり」に取り組んでいます。

2007年度は上益城郡山都町の植樹活動に、当電力所から11名が参加しました。



植樹活動

(3) 不法投棄防止への取組み

当電力所を含む人吉地区の九電グループ各社は、県(球磨地域振興局)と「廃棄物の不法投棄に関する協定」を締結しており、送電線の巡視時などに不法投棄と思われる状況を発見した場合は自治体へ情報提供を行います。2007年度は不法投棄ゴミの回収活動を行うとともに、現場出向時に新たな不法投棄を2件発見し自治体への情報提供を行いました。

(様式第1号) 不法投棄発見報告書

1 発見日時	平成20年1月29日(火) 14時30分頃
2 発見場所	人吉市 願成寺町 番地 球磨郡 町・村 番地
3 現場の状況	山林 田畑 雑種地 河川(その他(道路沿い))
4 不法投棄の行為者	・投棄者判明(年令: 歳位)(性別: 男・女) (氏名) ・(投棄者不明)
5 廃棄物運搬車両等	車種(ダンプ、軽トラ) t 登録証(約) t 車体番号 { } 車体色 { }
6 不法投棄された廃棄物の種類及び量	・一般廃棄物(家庭からのごみ) 約 t ・産業廃棄物(事業場のごみ) 約 t ・その他(テレビ 3台) 約 0.02 t
7 写真撮影	(写真あり) ・写真なし
8 不法投棄発見場所(地図: 付録の目印になるものを記入して下さい)	

【記入時の留意事項】
 不法投棄の行為者が近くにいる場合等、自身に危害が生じる恐れがある場合は、安全確保のための深刻記入する等十分注意を付けて下さい。

不法投棄発見報告書



不法投棄状況